

W531レクチャーシアターAVシステムマニュアル



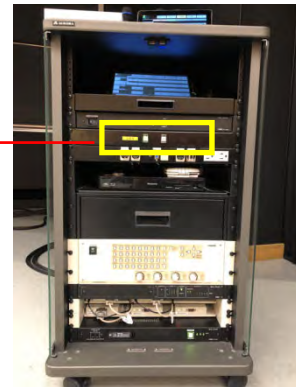
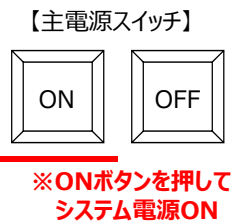
Avシステムマップ上の名称 ⇒ タッチパネル上の名称

- ・ プロジェクターA (メイン) / スクリーンA ⇒ プロジェクター・メインA
 黒板に向かって中央 (150型電動スクリーン)
- ・ プレビューモニター 3カ所 ⇒ モニター
- ・ プロジェクターB (サブ) / スクリーンB ⇒ プロジェクター・サブB
 黒板に向かって左 (150型電動スクリーン)
- ・ プロジェクターC (サブ) / スクリーンC ⇒ プロジェクター・C
 黒板に向かって右 (100型手動スクリーン)
- ・ 教師用モニター ⇒ モニター

W531 レクチャーシアター AVシステム簡易取扱説明書 【通常講義】編

1. 主電源スイッチについて

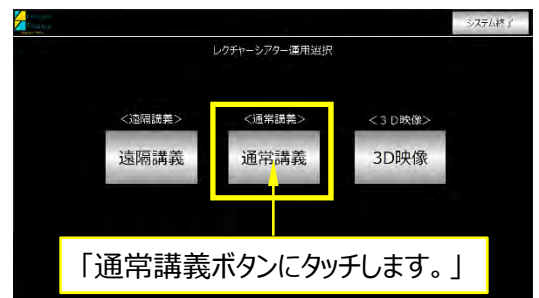
レクチャーシアターのAV機器をご利用になるにはシステム電源をONにします。
主電源スイッチはシアター内、操作ワゴンまたはオペレーションルーム内のAV機器ラックにあります。
どちらからでも、システム電源の入切りが可能です。
利用を終了するには、OFFボタンを押してください。



【操作ワゴン】

2. システム運用選択について

主電源をONにすると、タッチパネルシステムが約15秒ほどで起動して室内のAVシステムがご利用可能になります。
タッチパネルが起動するとはじめに、運用選択画面が表示されますので、**【通常講義】**ボタンにタッチします。

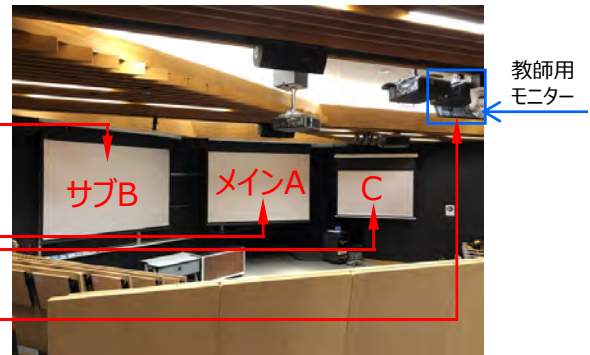


3. プロジェクターへの映写方法について

プロジェクター メインA・サブB、C並びにプレビューモニターにそれぞれ映写する機器の選択が出来ます。

映写手順①：プロジェクター・モニターをONにする。

映写手順②：映写したいプロジェクターの映像機器ボタンにタッチする。



操作②：映写したい機材ボタンにタッチする。

操作①：プロジェクターランプON

<操作例>

プロジェクターAに、操作ワゴン外部入力パネル HDMI映像を映写する。



映写手順①

プロジェクターON/OFFボタンにタッチ。

※ON状態のとき、ボタン色は黄色で表示されています。

映写手順②

表示したい、映像機器のボタンにタッチする。

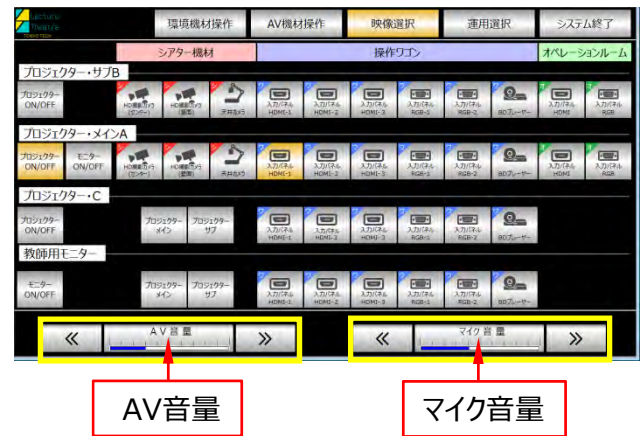
操作例 - 操作ワゴン - 入力パネル - HDMI-1

※操作ワゴンの入力のHDMI-1にケーブルを接続して下さい。

①・②はどちらの順番で操作しても結構です。

4. 音量制御について

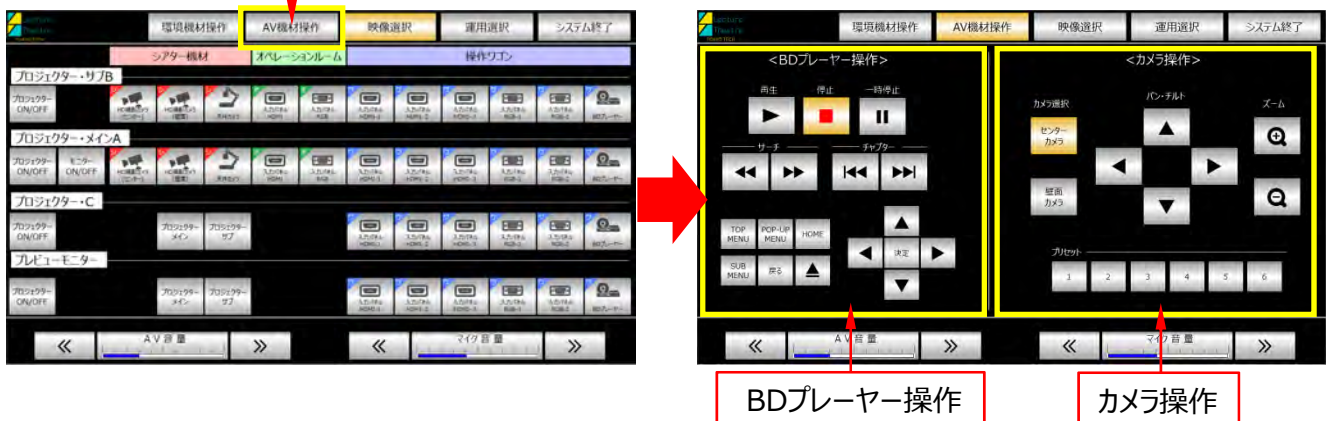
スピーカーから出力される音量の調整が出来ます。
パソコンやブルーレイなどのAV機器とマイク音声の
音量をそれぞれバラバラに調整出来ます。
パソコンやブルーレイの調整は**AV音量**
マイク音声は**マイク音量**にて調整します。
音量を上げるときには >>ボタン
音量を下げるときには <<ボタンを操作して下さい。
※ボタンにタッチするたびに音量が増減します。
ボタンを押したままでは音量に変化はありません。



5. AV機材操作

操作ワゴンBDプレーヤー・HD撮影カメラ(センター/壁面)の操作がタッチパネル上から行えます。
AV機材操作画面を表示するには、タッチパネル画面上部に位置する、AV機材操作ボタンにタッチします。

操作：AV機材操作ボタン



- <BDプレーヤー> : 再生、停止、一時停止、サーチ(前・後)、チャプター(前・後)、TOP MENU、POP-UP MENU、SUB MENU 戻る、TRAY(OPEN/CLOSE)、カーソル操作(上・下・左・右)、決定 18操作
 - <カメラ> : 操作カメラ選択(センター/壁面)、パンチ(左・右)、チルト(上・下)、ズーム(+/-)、プリセット移動(1~6) 14操作
- ※カメラ選択ボタンにて操作するカメラを切替ます。

6. システム終了

レクチャーシアターのAVシステムの使用を終了するには、システム終了を実行します。

操作：システム終了ボタン



システム終了を選択すると、終了メッセージが表示されます。

<はい> システム終了実行

<いいえ> キャンセル

動作になります。システム終了を実行するとすべてのプロジェクター・モニターの電源がOFFになります。

<1.主電源について>にて説明しました、主電源スイッチをOFFすると、システム機器の電源がOFFになります。

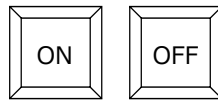
スクリーンは壁スイッチを手動で操作して下さい。

W531 レクチャーシアター AVシステム簡易取扱説明書 【遠隔講義】編

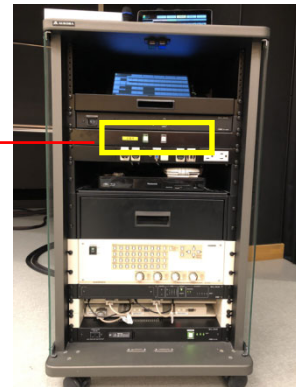
1. 主電源スイッチについて

レクチャーシアターのAV機器をご利用になるにはシステム電源をONにします。
主電源スイッチはシアター内、操作ワゴンまたはオペレーションルーム内のAV機器ラックにあります。
どちらからでも、システム電源の入切りが可能です。
利用を終了するには、OFFボタンを押してください。

【主電源スイッチ】



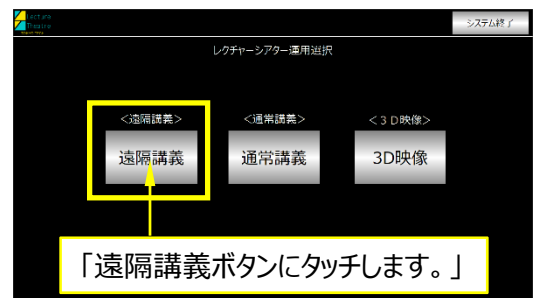
※ONボタンを押して
システム電源ON



【操作ワゴン】

2. システム運用選択について

主電源をONにすると、タッチパネルシステムが約15秒ほどで起動して室内のAVシステムがご利用可能になります。
タッチパネルが起動するとはじめに、運用選択画面が表示されますので、**【遠隔講義】**ボタンにタッチします。



3. プロジェクター表示映像について

運用選択にて、遠隔講義を選択するとメインAプロジェクターには遠隔講義映像(TV会議)、サブBプロジェクターには相手方で配信する映像が自動で表示されます。
タッチパネルは、TV会議ユニットの操作、カメラ操作、配信/講師用モニターの選択ボタンが表示されます。



【遠隔講義運用画面】



【プロジェクター映像表示イメージ】

<TV会議システム操作>：スタンバイ、メニュー・マイクオフ、音量(アップ・ダウン)、表示、レイアウト、ホーム、戻る、開始、終了、カーソル操作(上・下・左・右)、決定、テンキー(0~9)、*キー、#キー
青、赤、緑、黄色 32操作

上記タッチパネルボタンにて機器リモコンと同様の操作が可能です。

※TV会議ユニット本体の電源が完全にOFFになっている状態(機器本体LEDが赤)の場合、タッチパネル上にあるスタンバイ(電源)ボタンではTV会議ユニットの操作は出来ません。その場合は機器付属のリモコンの電源ボタンを長押ししてTV会議ユニットを起動して下さい。タッチパネルではスリープ/スリープ解除のみとなっております。

<カメラ>：操作カメラ選択(センター/壁面)、パンチ(左・右)、チルト(上・下)、ズーム(+・-)、プリセット移動(1~6) 14操作
※カメラ選択ボタンにて操作するカメラを切替えます。

4.相手への送信映像の選択について

遠隔講義の相手に配信する映像の選択がタッチパネル上で行えます。

配信映像はプロジェクター・サブBに表示される映像と同様で、配信映像を切り替えるとプロジェクター・サブBに表示される映像も同時に切り替わります。

初期設定はセンターカメラが配信されるよう設定されています。



配信映像の選択

配信映像は通常講義で選択可能な機器(BDプレーヤー以外)の配信が可能です。
BDプレーヤーは著作権保護信号(HDCP)により配信することが出来ません。

配信映像の下段には録画映像の選択ボタンが設けてあります、録画機器へ録画する映像の選択が可能です。

5.音量制御について

スピーカーから出力される音量の調整が出来ます。
パソコンやブルーレイなどのAV機器とマイク音声の音量をそれぞれバラバラに調整出来ます。

TV会議の音量の調整は**AV音量**となります。

※相手方のマイク音声(AV音量)

マイク音声は**マイク音量**にて調整します。

音量を上げるときには >>ボタン

音量を下げるときには <<ボタンを操作して下さい。

※ボタンにタッチするたびに音量が増減します。

ボタンを押したままでは音量に変化はありません。



AV音量

マイク音量

6.システム終了

レクチャーシアターのAVシステムの使用を終了するには、システム終了を実行します。

操作：システム終了ボタン



システム終了を選択すると、終了メッセージが表示されます。

<はい> システム終了実行

<いいえ>キャンセル

動作になります。システム終了を実行するとすべてのプロジェクター・モニターの電源がOFFになります。

<1.主電源について>にて説明しました、主電源スイッチをOFFすると、システム機器の電源がOFFになります。

スクリーンは壁スイッチを手動で操作して下さい。

W531 レクチャーシアター 録画等説明書 【オペレーション室操作（要事前許可申請）】編

1. 録画映像の切替方法

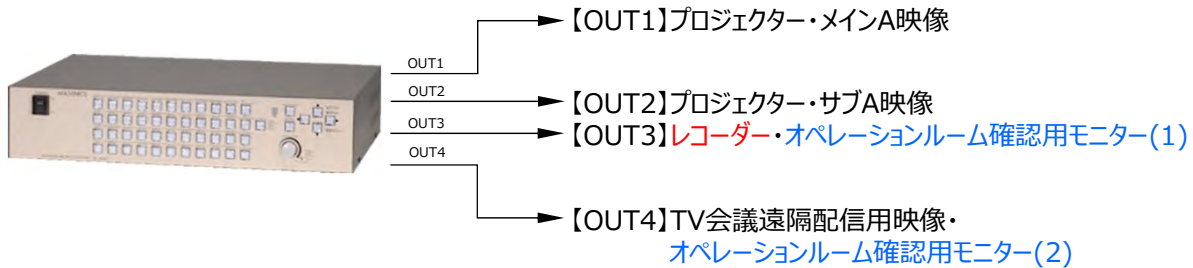
録画映像を切り替えるには、オペレーションルームのAV機器架内にありますシームレスマトリックススイッチャ(SL-104C)を操作します。



【シームレスマトリックススイッチャ SL-104C】

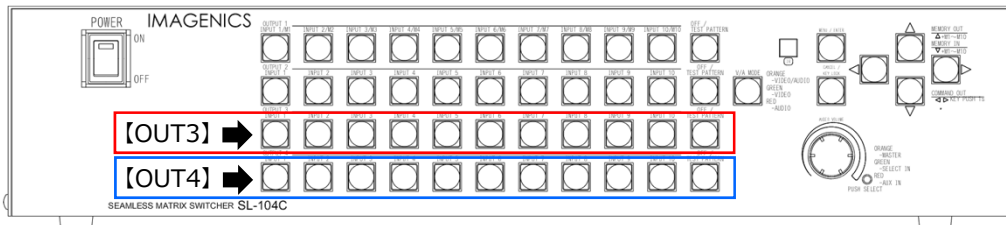
2. スイッチャから表示される映像について

スイッチャから表示される映像は以下の通りとなっております。



3. 録画映像の切替方法について

レコーダーに録画する映像の切替はシームレスマトリックススイッチャの【OUT3】を操作します。OUT3は上から3番めの列のボタンになります。



- ※録画映像とは別に確認モニターのみで映像を確認する場合には、【OUT4】を操作します。
- ※【OUT1】および【OUT2】はプロジェクターに表示している映像ですので操作は行わないで下さい。

4. INPUTボタンの映像について

入力選択ボタンINPUT1～INPUT10までのボタンに入力する映像は以下の通りです。

IN1	IN2	IN3	IN4	IN5	IN6	IN7	IN8	IN9	IN10
カメラ (センター)	カメラ (壁面)	天井書画 カメラ	ワゴン メイン	ワゴン サブ	TV会議	オペ室 HDMI	オペ室 RGB	(空き)	(空き)

操作例)

録画映像を壁面カメラにする場合には、OUT3-IN2ボタンを押して下さい。

録画映像以外に別の映像をモニターしたい場合には、OUT4-表示したい映像ボタンを選択して下さい。

※ オペレーション室へ操作等のため入室する必要がある場合は、機器管理上、国際フロンティア理工学教育プログラムへ事前にお申し出いただき許可を求めて下さい。

上下階（W521及びW541）へ映像・音声送信 【TLTメインカメラ等配信操作】編

- 1 レクチャーシアター（W531）の映像及び音声を上下階へ配信できます。
配信映像はオペレーション室HDMI切替器でメインカメラ又は監視カメラ映像に切り替えることができます。



- 2 上下階における操作は、収納ワゴン内の「主電源」「プロジェクター」の順に電源を入れ、スイッチャーの「レクチャーシアター」ボタンを選択すると映像・音声が出力されます。



- 3 必要により、音量調節を行います。

- 4 終了時は、「プロジェクター」「主電源」の順に電源を切ります。

